

# か み

議会だより

3月定例会  
第21号

—CONTENTS—

- **平成22年度予算決まる** 2～5
- 理科教材購入契約否決 7
- 住民の声 届くか (15人が一般質問) 10～17
- この人 ここにあり 20



お兄さん お姉さん  
よろしくお願ひします

(奥佐津小学校入学式)

# 流れは変わるか!!

## 平成22年度予算成立



民間事業ですが、介護タクシーとして頑張ります

議長を除く全議員で構成する予算特別委員会では、各部ごとに細部にわたり多くの質疑を行ないました。主な質疑の内容は、以下の通りです。

**健康福祉部**

**質疑**

**問** 介護タクシー利用の方法、助成はどうか

**答** 日常的に車いすやスレッチャーを利用して移動する高齢者・障がい者に限ります。自宅を発着点とし、但馬内や鳥取市の病院などで、早朝、土日も利用でき、助成は料金の75%です。

**問** 敬老会補助金の減額とは一体なぜか

**答** この会議は、香美町一般廃棄物処理基本計画に示された循環型社会に向けてごみの資源化、減

**問** ごみ減量化推進会議とは何? 減量化の取り組みをすすめるにはどうする

**答** 区または区の婦人会が行う敬老会に、75歳以上の高齢者一人に700円の助成として、1000円の引き下げとしました。そのお金で新規事業の「介護タクシーの助成」に使わせていただきます。

**問** 北但広域のごみ処理場建設が3年延びた。矢田川レインボウの維持は稼働17年目、施設の修繕費増加、機器の部品の製造中止などもありますが、

**答** 北但広域のごみ処理場建設が3年延びた。矢田川レインボウの維持は稼働17年目、施設の修繕費増加、機器の部品の製造中止などもありますが、

**問** 子育て支援事業とは何か

**答** 救命事例も多いAED(自動体外式除細動器)が未整備の10小学校に設置するもので、教員・PTA・地域住民の講習会など小学校ごとに実施したいと考えています。

**総務部**

**質疑**

**問** 地方交付税の本年度確定見込み額はどうか

**答** 普通交付税は毎年7月に算定を行っており、確定した数値を算出することはできないため、対前年度1.1%増を見込み56億9千200万円としています。

**問** 地域コミュニティ活性化事業の内容説明を

**答** 住民団体自らが取り

**問** 辺地共聴デジタル化支援事業の内容について説明を

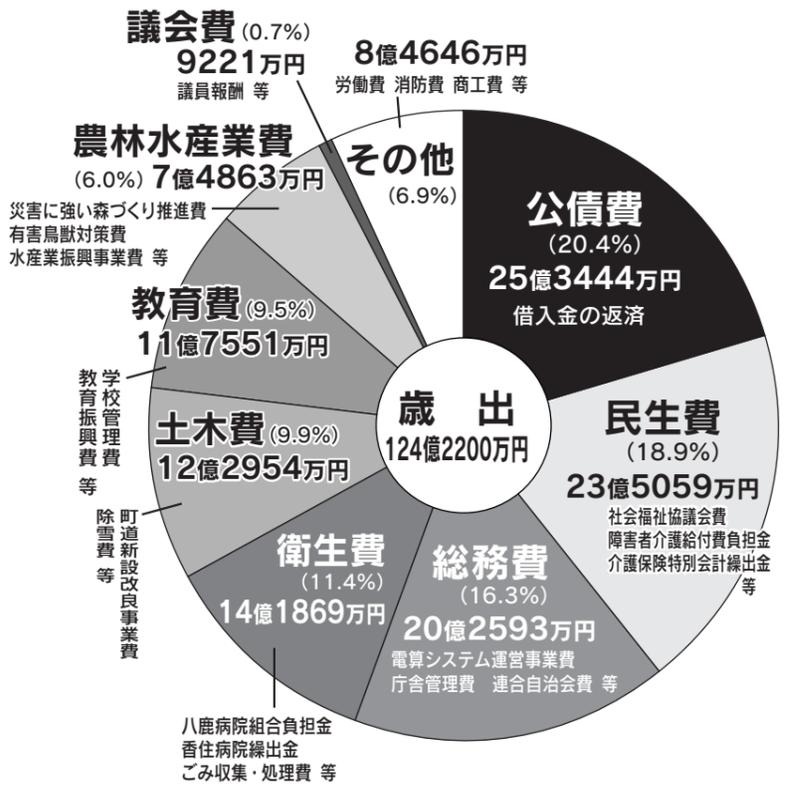
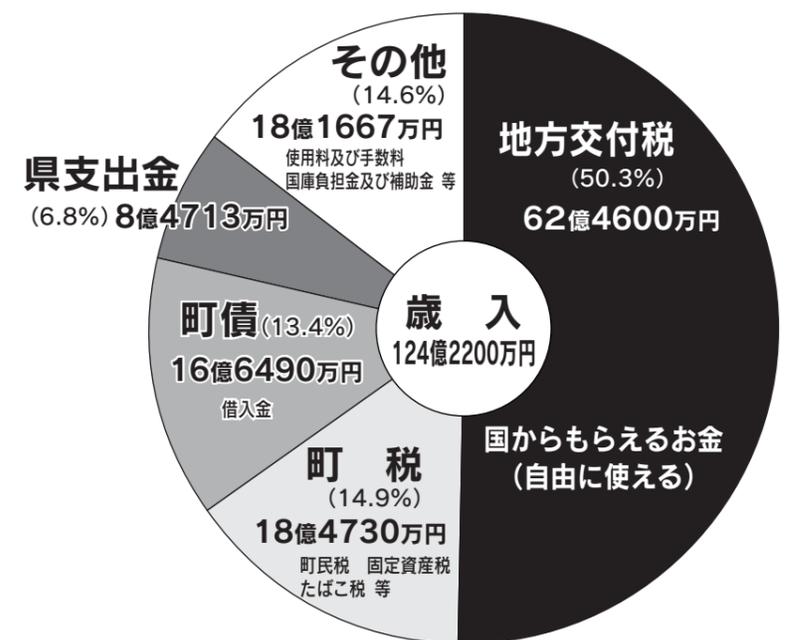
**答** 22年度の支援事業は、佐津テレビ組合、八千北高原、相岡地区、神場テレビ組合、新屋テレビ組合の5施設に対する支援を予定しており計2千586万円です。

**問** 組む地域課題の解決や地域づくりの活動などに対し助成を行い、地域コミュニティの活性化を図ることが目的です。助成対象事業は、①地域の課題を解決するため取り組む創意と工夫にあふれる地域づくり事業、②地域の特徴、特性又は地域資源を活かした個性あふれる地域づくり事業です。助成額は30万円を限度に2年目75%、3年目50

**問** ふるさとづくり事業費(報償費)の内容は

**答** 昨年、今年状況を判断する中で、900人の方から寄附をいただけたものと見込み、5000円×900人の4500万円を計上しております。寄附金の見込み額は2千万円を見込んでおります。

### 一般会計



3月定例会に総額219億円余の平成22年度一般会計及び特別・企業会計予算が提案され、一般会計予算は、前年度の121億5千600万円に比べ2億6千600万円増の124億2千200万円となりました。

一般財源の合計は、前年度の83億1千400万円に比べ、2億2千900万円増の85億4千400万円を見込んでいます。

なお、3月24日再開された予算特別委員会での採決では、反対多数で否決となりましたが、議会最終日の本会議採決では賛成多数で原案通り可決しました。

- 主な事業**
- 【新規】**  
 地域コミュニティ活性化事業  
 子育て・小育ち支援センターの遊具購入  
 小代区認定子ども園整備事業  
 介護タクシー利用給付事業  
 余部鉄橋の保存活用事業  
 社会教育施設整備事業  
 ごみ減量化推進会議費
- 【継続】**  
 高齢者等生活支援事業費  
 観光振興費  
 水産業振興事業費  
 有害鳥獣対策費  
 商工業振興費

## 産 業 部

### 質 疑

#### 林業振興費

問 有害鳥獣対策費、大型捕獲檻の説明を

答 サルの一斉捕獲を行うために、大型の囲いわな(縦5m×横5m×高4m)の設置委託を行ないます。従来の人への安全性をサルへ理解させる餌付けによる組立方式では現行の追い払いなどの対策と逆行してしまうため餌を補給し100m程度の遠隔操作による捕獲を行います。

問 美方郡広域シルバ人材センター運営費負担

答 美方郡広域シルバ人材センターより国庫補助金の大幅な減額となる旨の連絡を受け、新温泉町と協議調整し町補助金を国庫補助金と同様に減額すると運営自体に支障が出る恐れがあるため最小限の減額に抑えました。

#### 地籍調査事業費

問 今後どのような事業が見込まれるのか

答 本年度は村岡区日影、耀山、市原区、小代区秋岡を予定しています。村岡区は現在着手して



完成間近な余部新橋

## 建 設 部

### 質 疑

#### 除雪委託料、除雪路線の考え方と各区での対応について説明

問 除雪委託料について

答 降雪の特異年を外した3カ年実績の平均額としています。除雪路線は、基本的に、国県道に接する集落幹線道路、登校及び公共施設等への接続道路を町の除雪道路とし、他支線については集落、個人で

の対応をお願いしたいと考えております。

#### 橋梁長寿命化修繕計画策定事業の事業説明

問 道路橋の高齢化、老朽化が進行するため、修繕、架け替えに係る費用が増大し、時期が集中することが予想されます。今後老朽化する橋梁の増大に対応するため、従来の事後的な修繕及び架け替えから予防的な修繕への転換を図り、修繕、架け替えに係る費用の縮減を図ることを目的とし

ています。

問 今後産業施設の下水道接続が見込まれるが、産業施設の排水の水質に対する対応は

答 工場、事業場の排水を下水道へ接続する場合は、事前に特定施設、特定事業場の届出を義務付けています。事前に相談がありますので手続きをしていただいております。次に排水が下水道への受入基準に合致しているか、事前に水質調査を実施していただいております。

## 香 住 病 院

### 質 疑

#### 病院事業収益、医業収益、その他医業収益、公衆衛生活動収益増の理由

問 普通交付税、特別交付税措置の増による。医師派遣料の佐津診療所分の増、新型インフルエンザワクチン接種が増える

と見込まれ増額計上しました。

#### 通所リハビリの交通手段について介護タクシーとの連携は図れるか

問 利用者の送迎は病院で行っております。介護報酬の中に利用者の送迎加算が含まれていますので、事業者の義務としてしなければならぬと考えています。

#### 土地賃借料の説明

問 病院事業と介護老人保健施設で負担するものとし、その比率は85対15

問 今後産業施設の下水道接続が見込まれるが、産業施設の排水の水質に対する対応は  
答 工場、事業場の排水を下水道へ接続する場合は、事前に特定施設、特定事業場の届出を義務付けています。事前に相談がありますので手続きをしていただいております。次に排水が下水道への受入基準に合致しているか、事前に水質調査を実施していただいております。

## 教 育 委 員 会

### 質 疑

#### 問題を抱える子供等の自立支援事業の内容は

問 問題を抱える子供等の自立支援事業は、平成19年度から21年度まで県の委託事業で実施していましたが、平成22年度からは町単独で実施します。不登校、暴力行為、いじめ、児童虐待などの問題を抱える生徒を指導するため、未然防止、早期発見、早期対応や関係機関

#### 地域ぐるみの学校安全体制整備事業とは

問 県の地域安全まちづくり条例を受け、防犯の専門家等2名を地域学校安全指導員としてお願いして、11の小学校区を2つに分けて、学校や通学路の巡回指導や危険箇所の点検・評価、不審者対応訓練を実施しています。

#### 香住第一中学校体育館整備事業はなぜ遅れているか

問 国の予算方針により、香住第一中学校体育館の危険箇所の数値が優先基準を下回っているために平成22年度予算の当初実施が見込めない状況です。今後は、国の補正予算等の状況を見ながら早期実施に努めます。

#### ひょうご放課後クラブ事業とは

問 小学校において、放課後や週末に小学校施設等を活用して勉強やスポーツ・文化活動などを展開するために、安全管理員や学習アドバイザーを



安全な通学を

には、負担がかからないので削除してもいいと思っております。とりあえずやってみて、アクセスがどの程度あるか分かりませんが、公約をしているので理解をいただきたい。

問 医師確保のため専門職の配置をどのように考えているか  
答 医師確保は、厳しい状況でありますので、成果はどうなるか分かりませんが、担当職員を配置して、積極的に進めていきたいと思っております。

### 質 疑

#### 香住区の休猟期の有害鳥獣許可を4月実施できないか

問 猟友会との話し合いで、なかなか理解が得られず、13人の会員の高齢化も進む中で仕事を持っておられ対応ができません。県も支援しているの

#### 本年度の予算を編成するにあたり最優先課題、優先課題、課題をどのような基準で順位をつけて予算案に反映したか

問 本年度の予算を編成するにあたり最優先課題、優先課題、課題をどのような基準で順位をつけて予算案に反映したか  
答 過疎化、少子化対策として地域コミュニティの推進など地域の活性化教育環境の整備として遊具の整備。また認定こども園の整備をしていきます。観光面では、山と海の特徴を生かした四季型観光。世界ジオパーク認

#### 会議録は目的がハッキリしない。また誰が何のために利用するかも分からないものに、予算を付けている。町長の公約であるが無駄ではないか無駄をなくすのも町長の公約ではないか

問 会議録は目的がハッキリしない。また誰が何のために利用するかも分からないものに、予算を付けている。町長の公約であるが無駄ではないか無駄をなくすのも町長の公約ではないか  
答 会議録をどの程度見ただけで分かるか分かりません。あまり少ない場合

問 寒冷地手当は、廃止にすべきだと思うがどのようになっているか  
答 一方的に廃止できるものではないので、今後職員と協議しながら納得

問 医師確保のため専門職の配置をどのように考えているか  
答 医師確保は、厳しい状況でありますので、成果はどうなるか分かりませんが、担当職員を配置して、積極的に進めていきたいと思っております。

問 寒冷地手当は、廃止にすべきだと思うがどのようになっているか  
答 一方的に廃止できるものではないので、今後職員と協議しながら納得

3・24ドキュメント  
平成22年度一般会計 予算 決  
否 予算特別委員会

3月9日、健康福祉部をかきわきに15日までの延べ6日間をかけて全ての部の当初予算を審議した予算特別委員会(委員長森 利秋、委員は議長を除く15名)。長瀬カヲーを見出すべく執行側と熱い熱い質疑応答のバトルを行う。まず山本、谷口議員から通学費無料化の修正案が提出されるが否決。次に原案に対し「町長の言う流れを変えない」と西川議員から反対討論。しかし、原案に賛成の討論のないまま採決された。その結果は、6対8の反対多数になり、平成22年度一般会計予算は否決された。

# 補正予算

一般会計で2億1千273万円の増額、国民健康保険事業特別会計4千457万円減額、介護保険事業特別会計、公立香住病院事業企業会計、上水道企業会計などの補正で、一般会計は賛成多数で可決、その他の特別、企業会計は全員賛成で可決しました。一般会計の補正は、普通地方交付税額や事業費の確定に伴うものが大半ですが、公立香住病院の敷地購入5千350万円、財政調整基金積立5千107万円、特別交付税拡充分の八鹿病院負担金2千425万円、公立香住病院事業企業会計繰出金5千万円などです。

## 質疑

**問** 繰出金の宅地造成について説明を  
**答** 村岡区の1区画が売れ残っており、インターネット公売などで努力します。  
**問** 香住小学校校舎改築の進捗は  
**答** 香住小学校改築推進外部委員会の検討結果に基づいて対応します。  
**問** 山手公園の街灯は  
**答** 集落内は集落で負担をお願いし、集落と集落の間は町が設置・管理します。山手公園は、一日



街灯はどうする？

市と若松が関係するので両区の協議が必要です。  
**問** 公立香住病院敷地の購入の理由と購入面積、単価は  
**答** 土地所有者の購入希望によるもので、面積は1,024㎡で、㎡当たり5万2千円です。  
**問** 若者定住対策について説明を  
**答** 新規では、新築Uターン60万円助成1人、借家賃補助1人、借入利率補給13人、固定資産税の減免5人の20人。これ

までの継続分22人合わせ555万6千円です。  
**問** 21年度決算の不用見込みはいくらか  
**答** 平成20年度1億8千200万円を概ね少し上回る見通しです。  
**問** 幼稚園児、小学校児童、中学校生徒の通学費の保護者負担はいくらか  
**答** 平成21年度では、290万円です。寄宿舎負担を含めると317万円です。

## 変更

**変更** 辺地総合整備計画(山田・境辺地)の変更を全員賛成で可決しました。

## 廃止

**廃止** 村岡区大野における公有財産の旧慣行使用の廃止を全員賛成で可決しました。

## 指定管理者の指定

**指定管理者の指定** 香美町入江公園の指定管理者を入江区に指定することを全員賛成で可決しました。

# 条例改正・制定

**◆香美町一般職の職員の給与に関する条例並びに香美町職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の改正**  
1カ月の時間外勤務が60時間を超える時間外手当の割増とその部分の指定休を規定する労働基準法改正に伴う改正を全員賛成で可決しました。

**◆香美町福祉医療費助成条例の改正**  
地方税法の一部改正に伴い、文言訂正する改正を全員賛成で可決しました。

**◆香美町残土処分地条例の改正**  
香美町嶋地残土処分地の廃止に伴う改正を全員賛成で可決しました。

**◆香美町病院事業の設置等に関する条例の改正**  
公立香住病院の病室使用料等の見直しをする改正を全員賛成で可決しました。  
**【主な見直し】**  
特別室の廃止と2人部屋使用料の廃止と1人部屋使用料(1日当たり)の変更  
町内者 4,500円  
町外者 5,300円

**◆香美町移動通信施設条例**  
移動通信施設6箇所(香住大槻、香住三川、香住土生、村岡高坂・池ヶ平、村岡作山、村岡和佐父)の設置に伴い、その設置と管理を定める条例を全員賛成で可決しました。

**◆香美町山手公園条例**  
山手第一公園、山手第二公園設置に伴い、その設置と管理を定める条例を賛成多数で可決しました。

# 否決!!

**◆香美町立小学校理科教育等設備備品の購入契約の締結**  
学習指導要領改訂に伴う理科教育等設備備品1千10万円の購入契約を締結するもので、賛成少数で否決しました。

## 質疑

**問** 契約業者と町長の関係は  
**答** 入札は教育委員会で行い、町長は直接関係していません。  
**問** 入札時期がなぜ3月か  
**答** 6月議会に補正予算を上程、11月下旬に国の内示通知、手元事務の遅れにより今議会に追加提案しました。  
**問** 入札方法は、契約者のうち香美町に住所のないと推測される業者が含まれているが確認したか  
**答** 従前より品目ごとに町内業者を入札指名しています。住民票などで確認していません。  
**問** 入札辞退者の理由は

**臨時会(3月30日)で可決しました**

の財政と言わざるを得ない。財政上の認識で大きな離れがあり信用できない。町民に夢と希望を与えることができない補正予算を組み続けることは止めようという意味を込めて反対する。

## 一般会計補正予算

**一般会計補正予算** 国の地域活性化・公共投資臨時財政交付金事業並びに地域活性化・きめ細かな臨時交付金事業の確定に伴う消費装置維持修繕工事、町道新設改良事業など2千947万円増額補正で、全員賛成で可決しました。

## 香美町立B&G海洋センター条例の改正

**香美町立B&G海洋センター条例の改正** 香美町立村岡B&G海洋センターの廃止に伴う条例改正は、全員賛成で可決しました。

# 請願

## 障害者自立支援法に基づく「地域生活支援事業」の利用料の更なる軽減を求める請願書

請願者 障害者の生活を守る但馬の会(準備会)  
香美町香住区 伊藤 美恵子  
紹介議員 山本 賢司・田野 哲夫  
谷口 眞治・小林 利明

政府は「障害者自立支援法の利用者負担に係る実態調査結果」を公表、低所得者への影響の大きさを明らかにし、同法訴訟団との基本合意で「応益負担制度の廃止」等、明言。国の措置と自治体との格差を生じないように要望する。

### 【請願の趣旨】

香美町の実施する移動支援、コミュニケーション支援、日中一時支援、日常生活用具等の「地域生活支援事業」について、原則無料。低所得者の障害者等につき、福祉サービス、補装具に係る無料化と同様の措置を講じること。

### 総務民生常任委員会に付託し審査

委員会の採決は、全員賛成で採択されました。

本会議場の最終日、同委員長より採択の報告を受けて

**採決の結果 採択となりました**

## 小代認定こども園は、新築されることを求める請願書

請願者 香美町小代区 田淵 隆雄  
紹介議員 田野 哲夫

認定こども園は、小代区にとって大切な幼保一元化であり、旧美方町の夢と希望であった大事業です。今、新築によって区民の意気を盛りあげ「安全・安心」「故郷を愛する子ども達の育成と子育て世代の支援」のお願いです。

忠宮へき地保育所の増改築では、施設の不衛生部分の増加、防犯対策の不備、駐車スペースのない交通危険の増大、施設内外の死角の増大が懸念されます。高齢者との世代間交流が一層進み、防災・防犯が共有できる土地での新築で「安全・安心」「地域の愛」を子ども達に、心から願います。

### 総務民生常任委員会に付託し審査

委員会採決は、賛成少数により不採択となりました。

本会議場の最終日、同委員長より不採択の報告を受けて

**採決の結果 不採択となりました**

# 臨時議会議開

## 一般会計補正予算

2月臨時議会(平成22年2月16日)に提案された平成21年度一般会計補正予算(第10号)は、国の補正予算である、(1)地域活性化・経済危機対策臨時交付金事業(追加分)(2)地域活性化・公共投資臨時交付金事業(3)地域活性化・きめ細かな臨時交付金事業として交付されたことを踏まえ、地域住民の要望や地域活性化に資する事業などに積極的に取り組むため、歳入歳出それぞれ3億1千421万円を追加するものです。

### 質疑

**問** 予算配分の中で全区共通として11.8%香住区が42.7%村岡区が36.2%小代区が9.3%であるがこの配分が適正であるかどうか配分率について所見を伺う

**答** たものではありません。従来から種々要望があったものまた補助金、起債等の手段を講じることができない町単独で実施しなくてはならないような事を優先的に取り上げています。決して配分重視ではありません。

## 香住病院事業会計補正予算

### 質疑

**問** 病院に567万円交付してコンピュータによるオーダーリングシステムを導入すると事務員の事務負担が増えていくことにならないのか

**答** 各科に事務員を配置しています。この機械を置くことによって事務員の業務量が増えることはありません。

## 道路認定・廃止

### 質疑

**問** 全線4.4m幅に改良するとの事だがどのように進めていく計画があるのか伺う

**答** 次に予定している補正予算で本年度測試を次年度予算で工事に係る経費を計上する予定です。

### 質疑

平成22年1月22日香美町議会議臨時議会が開かれました。中野井堰工事の変更契約を締結すること。携帯電話通信設備機器の購入契約を締結すること。落石による自動車の損害賠償の額を定めることの3件が提案され主な審議内容は次の通りです。

**問** 中野井堰災害復旧工事の請負変更契約の締結について工法を変更したのはなぜか。契約額が7千770万円から1億4千761万円となった原因は、判断ミスでは

**答** 本工事は国からの補助金があるなかで基本的に国と協議をしながら工事を進めて、どの工法が適切か段階を追って決まってくるものです。地下の部分ですので当初が一番基本となる工法でしか認めてもらえなかったものです。判断ミスとは考えていません。

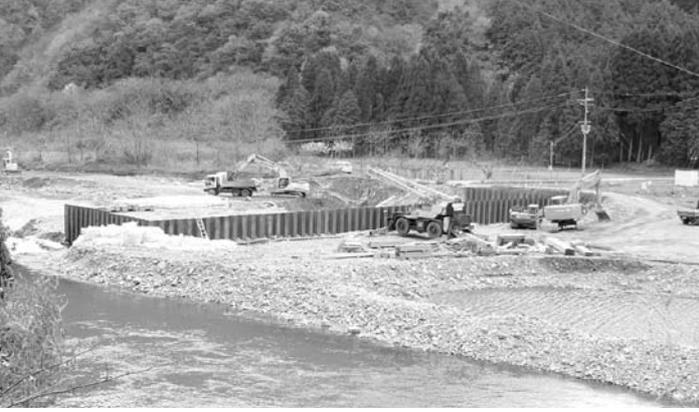
**問** 移動通信用無線設備機器の購入契約の締結について工事内容・使用形態は

**答** 本設備は香美町(村岡区高坂・池ヶ平・和佐父・作山、香住区大梶・三川・土生地区)においてNTTドコモの携帯電話の利用を可能とするもので、契約額は4千24万円です。完成後はNTTドコモと賃貸借契約し使用料は町の収入となり、NTTドコモが保守・修繕・更新等は全責任を負うものです。

**問** 損害賠償の額を定めることについての内容は

**答** 余部地区内町道を走行中の車両が落石に乗り上げ車両が損害したもので、賠償額は55万円です。なお、全額を全国町村会総合賠償補償保険で充当するものです。

工事中の中野いせき



# 町政を問う

3月定例会での一般質問は、3月16日と17日に15名の議員が町政全般について質問を行いました。質問と答弁の要旨は次のとおりです。



危険が多い接続 山手若松線



町内業者に配慮を

山手若松線の一期工事が完成し、ひとまず香住バイパスと市街地が接続



西川 誠一 議員

## 山手若松線の計画について問う 二期工事にも早期に着工したい

されることとなり、香住病院へのアクセスや日常生活の利便性が増した。しかし今の状態は危険かつ狭隘な道路との接続となっており、いつ事故が起こっても不思議ではない状況である。旧国道と結ばれる二期工事が早急に望まれるし、

山手地区の発展にとっても不可欠であると思うが今後の計画はどうか

現整備計画では二級河川(香住谷川)の改良計画がありますので、それらと整合性を図る必要があります。具体的なおの動きはわかりませんが、河川の整備計画は今年度から行われていきますので、同時に進めていきたいと思



寺川 秀志 議員

## 個別物件は専門業者で入札すべき 配慮しながら方法を考えていきます

香美町の執行する入札については、公平公正のもと適切に行われていると理解している。しかしその中で、町が発注する建築等には、業種によっては、個別で発注

町長 町内業者でできることは、町内の業者でしていただくことを原則

町内業者でできることは、町内の業者でしていただくことを原則

注できるものがある。現下の厳しい状況下、個別物件には出来る限り町内の専門業者が、単独で入札に参加できるようにすべきだと思う。また副町長も、入札審査会の会長として質問に対してどのような考えを持っているか所見を伺う

副町長 ご案内のとおり町内の経済が大変厳しい状況になってきていることは事実でございます。その辺に配慮する形で、やっていかなければならないのかなという考えは持っています。



地域産業はどうなるのか？

町長は、積極的に産業振興を行うと言っているが、22年度予算にどのような組み入れがなされたのか、産業振興を、どのように行っていくのか問う



吉田 増夫 議員

町長 産業には専門的分野があり、いかに連携し要望におこたえできるか考えています。農業では、地産地消、補助事業の推進、漁業では漁獲共済加入者促進事業補助金20%から25%の支援、水産加工業では廃発泡スチロールの処理費の増額支援、独自の補助制度、利子補給等、観光では、世界ジオパークに向けた取り組みをしています。

財政の許す限り、団体と連携を取りながら協力していくことが、私の使命であり、予算でもそういう編成をさせていただきます。

## 町の産業振興をどう進めるか！ 財政の許す限り協力していく



機会均等の教育を



岡田 公男 議員

①事務事業の見直し香美町に合ったフラット型の組織改革は②まちづくり

## 事務事業の見直し・組織改革は 戦後築いたもの簡単にできません

改革町独自のふさわしい地域づくりは③農業をどのようによみがえらせるのか振興策は④商工業の活性を取り戻す振興策は⑤旧大谷小学校体育館、旧兎塚中学校は⑥電子黒板の設置は⑦不登校児童・生徒の理由と対応は

町長 ①戦後組織の中で築かれたものが簡単にできると思えますか、戦略会議に指示しています②小学校区を単位として活性化に取り組みます③今迄の施策が農業を重視していなかった。農業生産体制整備を図ります④高齢者世帯等に食糧品日

用品の注文、配達サービスを考えています⑤旧大谷小体育館は売却。旧兎塚中は提案型公募を考えています⑥導入は見送り、今後検討する必要があります⑦子供の心の弱さ・学校生活・中学校への環境変化・家庭生活・親子関係・病気などが原因です。観察、生活ノートの先見、チャンス相談を行っています。



開通を待つ余部道路

今年の秋には余部鉄橋の架け替えが完了、定時制が確保される。また、新型車輛も導入され、利便性も向上する。さらに、余部道路も年内には開通予定である。



上田 勝幸 議員

## 香美を売る最大のチャンスと考えるが 最大限の努力をばらいます

ジオパーク世界登録に向け、3府県の関係市町も大々的な運動を展開中であり、香美町はその中心地、観光に活路を見出したい今、マスメディアを利用し、またあらゆる媒体を活用し、香美を売る最大のチャンスと考えるが町長の所見を問う

**町長** 鉄橋の架け替えに合わせ、旧橋を利用した展望台（空の駅）また、

余部道路とも関連し、道の駅など、注目度は高いものがあります。町もイベントやキャンペーン等によるPRあるいはマスコミや情報誌等への情報提供、観光大使やふるさと便会員等の協力による情報発信、また、観光客の誘致という面であらゆる媒体をうまく活用し、香美を売ることに努めます。



観光資源は十分ある



植田 隆博 議員

ジオパーク世界認定に向けての行動が豊岡市、新温泉町と比べて遅れ

## 海外からの観光客誘致を考えては 受け入れ態勢を整備したいと思う

ていると思う。しかしこの機会に国内の観光客と併せて中国、韓国、台湾、香港からの観光客誘致を考えてはどうか。香美町には新鮮な魚・松葉力二・香住力二・但馬牛・農産物・温泉・スキー場・海水浴場・大自然がある。これらの観光資源を県に

町長が出向いて相談するなり、先行して観光案内図や公衆トイレ等に外国語表記をしてはどうか

けての受け入れ態勢が必要だと思いますし、パンフレット、看板等の整備が必要だと思います。今後観光協会、宿泊施設等を中心とした考え方も進めていかななくてはならないと思っております。ジオパーク認定を目指しておりますから今後しっかりと検討しなければなりませんと思っております。



ぬくもりが・・・

新町政後の職員対応に  
不満の声を多く聞く。  
住民・地域本位で職責



小林 利明 議員

## 職員の意識改革を徹底的に図れ 研修、訓示を通じ進めています

を理解できない一部の横柄な対応、迅速、適切、好感度の接遇に努める姿勢が希薄な職場の改革は喫緊の課題だと考える。生活給の保障と経営担当を分離して若い人材の登用で見事再建した会社例がある。降格を含めた人事考課

【町長】住民本位は当然だと思っておりますし、職員にも研修、訓示を通して公僕・全体の奉仕者として努めてもらうよう力を入れております。

職員の降格については難しさがありません。【教育長】精神論で意識改革の実現は難しく、システム、仕組みを変えることで意識は変わると思います。降格の判断は難しいし昇格時の能力・適材適所など慎重な検討が大事であると考えます。



がんばっています（知的障害者施設作業風景）



森 利秋 議員

## 障がい者（児）の支援を拡大せよ 自立支援協議会で結論出します

昨年9月の連立政権合意において「障害者自立支援法」は廃止し、「制度の谷間」がなく利用者の応能負担を基本とする総合的な制度をつくるとされている。この新たな

制度ができるまでの間、22年4月から低所得（町民税非課税）の障害者及び障害児につき、障害福祉サービス及び補装具に係る利用者負担を無料とすることとしている。この施策の実施により香美町で低所得の方々の利用者負担の残る事業は地域生活支援事業の中で移動支援、日中一時支援、訪問入浴サービス、日常生活用具の4事業である。

【町長】他市町がやっています香美町だけがやっていないことはいろんな面において、違いがあつて当然です。4月に設置する自立支援協議会で協議して頂き、皆さんの期待に添えるようにしたい。

香美町を除く但馬3市1町はこの事業については無料化を決めている。香美町も無料化すべきと考えますが町長の考えは



老人パワーで地域の再生を！

創造と活力のあるまちづくりには、地域の活力を高める重要施策として、



西坂 秀美 議員

## コミュニティ活動の活性化は波及効果を期待して発表の場を

地域コミュニティ活動の推進を掲げ予算も計上している。活動に助成をした地域の取り組みや、昨年募集したわが町自慢を町民に発表する場を開いてはどうか。町民が町内の状況を共有してこそまちづくり、観光、地域づくりが語れる。波及効

果で多くの集落が取り組み、活性化すれば予算以上の大きな事業となる。行政はどうかかわるのか

**町長** 合併して中心が栄え、周辺が寂れてはならないとの思いの中で、地域が自ら活性化していただく事が必要であると

考えます。今回少ない予算ですが、予算ありきでなく、住民一人一人がそれぞれの知恵を出して取り組んでいただきたいと思っております。

町としましては皆さんが燃え上がる最初の火付け役にと考えています。波及効果を期待する中で発表の場も開催したいと考えております。



なかなか変えられない



浜上 勇人 議員

## 所信表明と公約との整合性は！自分のカラーが十分に出せません

今議会の冒頭、平成22年度に臨む町政の基本的な考え方が示された。前町政を批判し多くの町民の支持を受け当選した町長が、初めて自らが予算編成をされた22年度の所

信表明の中で、前町長が示された政策や町の方向性を踏襲するような考え方を示されたことが不思議でならない。改めて、選挙時のマニフェストとの整合性を問う

**町長** 行政には継続性があります。今の財政の状況ではなかなか自分のカラーが十分に出せません。しかし、少しでも皆さんと約束したことに対

して位置づけをしたいということでも議論し、できることを少しでも今回の予算につけたというのが現実です。

**副町長** マニフェストについて区分け、評価をしています。時間がかかるもの、あるいはできないもの、また、こういう形でやっているものを、どこかで明らかにしなければならぬと思います。



みんなで平和のまちを



町政について語る町長

## 情報共有と自治基本条例の町を 住民自治の基本を検討します



山本 賢司 議員

町として、自治基本条例をつくることを求める。これは、従来、まちづく

り基本条例と言われているもの。

主体は、主人公である地域住民、大前提として住民と行政との情報の共有、まちづくりを議決機関としての議会、執行部・行政のプロである職員が、しっかりと支える、このつくりをしていこう。

町長は、議場における反問権を口にするが、部分ではなくて、自治基本条例を定め、同時に、議会基本条例を定めて、住民、執行部、議会の関係を定めて、まちづくりをすべきである

基本条例は、自治基本条例が基にある、とは承知していませんでした。今後、自治基本条例を念頭において、その方向で検討してまいります。

町長 議員当時、議会

## 非核・平和のまち宣言しないか 実施について検討します



谷口 眞治 議員

昨年の米国オバマ大統領の核廃絶めざすプラハ演説を契機に「核兵器のない世界」に向けての動きが大きく前進し、今年5月には核不拡散条約再検討会議が予定されて

いる。

今や、「非核・平和」は世界の流れだ。兵庫県下で、「非核・平和のまち」宣言している市町は、41市町のうち31の市町が、但馬でも2市町がしている。

香美町でも「非核・平和のまち」宣言しないか

町長 香美町では、旧町時代に議員発議で行われた経過があります。香

美町では、広島・長崎市が中心に設立した、核兵器のない世界を実現することを目的にした平和市長会議に昨年12月に加入しています。

核兵器の使用は、人類の地球破壊の危機をもたらす。核兵器の廃絶、平和を求むる宣言は意義がありますので、実施について検討します。



中身のある答弁を

年4回定例議会が開かれ議員と町長との間で一般質問が行なわれ、その議会答弁の中でしばしば「検討してみたい」「考慮する」あるいは「努力してみたい」と結んで終



西村 伸一 議員

わることが少なくない。これは問題に対する処理を一時棚上げしてその場の責任を逃れようとする議会戦術の表れではないか。しかし公開の議場におけるこの言葉は町長が議会を通して住民に約束した事でありながらこの言葉に対する責任を忘れるような態度が見られる。議会閉会后にどのようにして検討対応したか次回

の行政報告の中で報告願いたい  
**町長** ご指摘の通りでございます。なかなか即座に答弁できないことがあります。戦略会議で検討するという答弁したことに對して担当が持ち寄って議論しています。検討経過結果について報告させていただきたいと思っております。

## 検討事項を次期定例会冒頭で報告を!! 検討結果を報告します



救急車はどこへ？ 早く



岸本 正人 議員

美方郡広域の救急搬送の60%は管外搬送をしているのが現状である。4

月より村岡病院は原則受け入れしないことになった。浜坂病院も5月より医師2名体制になると新聞報道がある。今後ほとんどの救急患者は時間をかけて管外へ搬送せざるをえない危機的な状況となる。医師確保対策に奨学金

制度を設けるとか、専任担当者を置くとか、もっと具体的な対策を図るべきではないか  
**町長** 確かに今実状は大変な状況にあります。その中で医師確保は、いかに大事かということですが、私ももちろち出向い

て確保に努めています。そういう中で奨学金制度は一つの方法かとは思いますが早急には間に合わないと思っております。課題かなと思っております。専任担当者を置く方向で考えていきたいと思っております。

## 医師の確保対策は専任担当者で!! その方向で考えていきます

# 人事 案件

## 教育委員

任期満了に伴い次の方を教育委員として同意しました。ご活躍を期待します。  
任期は、平成22年5月31日から4年間です。



村岡区村岡717番地の1  
おお た しづこ  
太田 しづ子さん

## 人権擁護委員

任期満了に伴い次の方を人権擁護委員として法務大臣に推薦することに同意しました。ご活躍を期待します。  
任期は、平成22年7月1日から3年間です。



村岡区日影668番地  
にし むら けい いち  
西村 計一さん



香住区森409番地の1  
なか やま せい ちよう  
中山 正暢さん



香住一中の床の高低差10.6cmと でこぼこで危険



田野 哲夫 議員

香住第一中学校の耐震と床の改修実施計画費を21年3月予算化。22年2月に入札した。県の担当者から緊急対策事業がでる。耐震改修の準備をしておいたほうが良いと、

**二つの事業の遅れは 教委の怠慢だ!!**  
**国の緊急対策は想定外と事務の繁忙です**

何回か言われたはず。緊急対策の金をばらまきせず改修工事ができたかも小、中学校理科教材の予算化は6月。その1千400万円が繰越明許(翌22年度事業へ)としたのは教育委員会の怠慢か、または組織の問題か問う

**教育長** 21年3月予算化、4月生活臨時交付金で耐震化診断。今回、その時に(改修工事)しておけ

ばよかったという指摘はあるが、その時に(緊急経済対策)想定はしていません。事務的に、調査報告の増加、業務の専門化と、他課との連携により対応せざるを得ない状況にあります。

理科教材は、21年6月予算化、11月交付決定。繰越理由は備品の品番確定や、内部事務の繁忙のためです。

# 行動する 委員会調査報告

## 総務民生常任委員会

委員長 西坂 秀美

### 一. はじめに

平成21年度は、財政健全化、少子化対策、自治振興対策、光ファイバー整備事業を中心に調査を行うとともに、県外先進地視察研修を行い、町当局を交えて視察報告会を行った。その他、当面する諸問題についてもその都度調査を実施した。

### 一. 所管事務調査報告

#### 第1回委員会

委員会の進め方について  
 (1) 財政健全化について  
 (2) 少子化対策について  
 (3) 自治振興対策について  
 (4) 光ファイバーネットワーク整備事業について、調査を行うこととした  
 ・企業会計決算審査の運営について

#### 第2回委員会

平成20年度香美町公立香住病院事業企業会計決算審査を行ない、委員会採決の結果全員賛成で「原案認定」と決した。  
 ・公立香住病院改革プランについて、病院事務局長より説明を受ける。  
**第3回委員会**  
 ・平成21年度健康福祉部に係る主要な施策について健康福祉部より説明を受ける。

**第3回委員会**  
 ・平成21年度健康福祉部に係る主要な施策について健康福祉部より説明を受ける。

**第4回委員会**  
 ・産業建設文教常任委員会と合同で、2日間にわたり管内の施設等を視察した。  
**第5回委員会**  
 ・香美町高齢者福祉計画、香美町介護保険事業計画について、健康福祉部より説明を受ける。  
 ・村岡区の診療所について保育所のあり方懇話会について  
**第6回委員会**  
 ・町内の光ファイバー整備について  
 ・経営戦略会議について  
**委員会行政視察**  
 ・視察先  
 徳島県上勝町

**第5回委員会**  
 ・香美町高齢者福祉計画、香美町介護保険事業計画について、健康福祉部より説明を受ける。  
 ・村岡区の診療所について保育所のあり方懇話会について  
**第6回委員会**  
 ・町内の光ファイバー整備について  
 ・経営戦略会議について  
**委員会行政視察**  
 ・視察先  
 徳島県上勝町

・研修目的  
 (1) 光ファイバー整備事業  
 (2) ゴミゼロ運動  
**第7回委員会**  
 ・視察研修のまとめについて  
**第8回委員会**  
 ・行政改革について  
 ・行財政改革について  
 ・電源立地地域対策交付金制度の交付期間延長等を求める意見書について、総務部より説明を受け財源確保のため委員全員が意見書の提出に賛成する。  
**常任委員会視察報告会**  
 ・当局を交えて、2常任委員会視察報告会  
**第9回委員会**  
 ・行財政改革について、町長に出席を求め、第8回委員会の説明を受け町長に質疑を行う。  
 ・電源立地地域対策交付金制度の交付期間延長を求める意見書の提出について、全会一致で賛成する。  
 ・請願第4号、公立村岡病院を維持し、診療所の存続を求める請願について説明を受け、採

決の結果、賛成多数で「採択」と決した。  
**第10回委員会**  
 ・次世代育成支援対策行動計画について、健康福祉部より説明を受ける。  
**第11回委員会**  
 ・ごみ処理問題について後期高齢者医療について、健康福祉部より説明を受ける。  
**第12回委員会**  
 ・請願第2号、小代区の認定こども園は、新築されることを求める請願書、説明を受け、採決の結果賛成少数で「不採択」と決した。  
 ・請願1号、障害者自立支援法に基づく「地域生活支援事業」の利用料の更なる軽減を求める請願書、説明を受け、採決の結果全員賛成で「採択」と決した。  
 ・次世代育成支援対策行動計画について、説明を受ける。  
 ・調整懇談会について  
 ・平成21年度所管事務調査報告書のまとめ



ゴミゼロ運動視察

## 産業建設文教常任委員会

委員長 西川 誠一

### 一. はじめに

平成21年度は、野猿対策を中心として調査を行うこととし、県外先進地を視察するとともに、町内の産業等、関係団体と「現状と課題」について意見交換を行い、産業経済の実態把握に努めた。県外視察研修報告は、当局を交えて合同委員会報告会を行った。その他、当面する諸問題についてもその都度、調査した。

### 一. 所管事務調査報告

#### 第1回委員会

請願第2号、次期定数改善計画の実施と義務教育費国庫負担制度の2分の1還元と堅持に関する件の説明を受け、採決の結果全員賛成で「採択」と決した。  
 ・委員会の運営方針等について  
 (1) 委員会の運営については、月1回を目途に開催する。

#### 第2回委員会

平成21年度、教育委員会に係る主要な施策について、教育委員会より説明を受ける。  
**第3回委員会**  
 ・平成20年度、香美町上水道事業企業会計決算審査を行ない、採決の結果、全員賛成で「原案認定」と決した。  
 ・平成21年度、産業部に係る主要な施策について、説明を受ける。  
 ・平成21年度、建設部に係る主要な施策について、建設部より説明を受ける。

#### 第4回委員会

野猿対策について  
 (1) 現状と対策について小代地域局担当者より説明を受ける。  
 (2) 野猿被害防止について、県動物研究センター専門員の講義を受ける。  
 (3) 現地視察、小代区内の被害防止施設の視

### 視察

(2) 必要に応じ先進地視察を行う。  
 ・企業会計決算審査の運営について  
**第2回委員会**  
 ・平成21年度、教育委員会に係る主要な施策について、教育委員会より説明を受ける。  
**第3回委員会**  
 ・平成20年度、香美町上水道事業企業会計決算審査を行ない、採決の結果、全員賛成で「原案認定」と決した。  
 ・平成21年度、産業部に係る主要な施策について、説明を受ける。  
 ・平成21年度、建設部に係る主要な施策について、建設部より説明を受ける。

#### 子牛品評会

第5回香美町子牛品評会(前期の部)視察  
**第6回委員会**  
 ・請願第3号、「協働労働の協同法(仮称)」の速やかなる制度を求める請願書、説明を受け、採決の結果全員賛成で「採択」と決した。  
 ・行政視察について  
**子牛品評会**  
 第5回香美町子牛品評会(後期の部)視察  
**行政視察**  
 ・視察先  
 滋賀県甲賀市  
 ・研修目的  
 野猿対策について  
**第7回委員会**  
 ・視察研修のまとめについて  
**常任委員会視察報告会**  
 ・当局を交えて、2常任委員会視察報告会

子牛品評会  
 第5回香美町子牛品評会(前期の部)視察  
**第6回委員会**  
 ・請願第3号、「協働労働の協同法(仮称)」の速やかなる制度を求める請願書、説明を受け、採決の結果全員賛成で「採択」と決した。  
 ・行政視察について  
**子牛品評会**  
 第5回香美町子牛品評会(後期の部)視察  
**行政視察**  
 ・視察先  
 滋賀県甲賀市  
 ・研修目的  
 野猿対策について  
**第7回委員会**  
 ・視察研修のまとめについて  
**常任委員会視察報告会**  
 ・当局を交えて、2常任委員会視察報告会

#### 第8回委員会

香住小学校の改築について、教育委員会より説明を受ける。  
 ・森谷川沿いの道路整備(要望)について、建設部長より方向性の説明を受ける。  
 ・意見書案第4号、地方の道路整備推進と直轄国道整備凍結の見直しを求める意見書の提出について、全員賛成で12月定例会に委員会提案する事に決した。  
 ・意見書案第5号、農林漁業用輸入A重油及び農林漁業用国産A重油にかかる還付措置の延長を求める意見書の提

#### 第9回委員会

町内の3観光協会との意見交換会  
 ・町内の2水産加工業協同組合との意見交換会  
**第10回委員会**  
 ・商工会との意見交換会  
 現状と課題について意見交換を行った。  
**第11回委員会**  
 ・観光協会、水産加工業協同組合、商工会との意見交換内容を共通認識してまとめる。  
 ・所管事務調査報告書のまとめ

#### 第10回委員会

出について、全員賛成で12月定例会に提案する事に決した。  
**第9回委員会**  
 ・町内の3観光協会との意見交換会  
 ・町内の2水産加工業協同組合との意見交換会  
**第10回委員会**  
 ・商工会との意見交換会  
 現状と課題について意見交換を行った。  
**第11回委員会**  
 ・観光協会、水産加工業協同組合、商工会との意見交換内容を共通認識してまとめる。  
 ・所管事務調査報告書のまとめ



サル対策の視察(小代区内)



余部道路の進捗状況調査

# この人ここにあり

(香住区)



駒居 繁 幸さん

今回は、香住区一日市で活躍されている八坂クラブ会長の駒居繁幸さんと一日市子ども会会長の磯田ますみさんにお話を伺いました。



「一日市八坂クラブ」は20代から60代まで幅広い世代が集い交流、親睦を目的とする会です。

現在会員数は84名。一日市地区の事業への参加協力を中心に、町内の文化事業、スポーツイベント等にも積極的に参加しています。

「我が故郷は我が手で守る」ことを主眼として、この春は釣り客の悪質マナーで汚れる一途の岡見公園周辺の清掃をし、桜の名所・香住ヶ丘を再生すべく植樹や



下草刈りも行いました。敬老会では久しぶりに寸劇を披露しお年寄りに笑いを提供。また、夏秋に開催される鎮守・八坂神社大祭では、年々少なくなる神輿の担ぎ手の核となり、伝統文化継承にも奮闘しております。今年度は、我が会主催で2年に1度開催する「区民文化祭」の年です。

区民さん作の色々なジャンルの作品展や楽しいバザーの2日間となります。10月下旬〜11月初旬に開催予定土、日に開催ですので、ぜひ一度我が「一日市地区」へお越し下さいませようご案内申し上げます

今年一日市子ども会の世話役になりました磯田です。

現在児童数は60名です。早速、区の一大会「敬老会」がありました。踊りや二人羽織などを計画し、お年寄りと一緒に楽しめるよう参加型にしました。一緒に踊り、歌



磯田 ますみさん



いとても温かい敬老会になったと思います。廃品回収、遠足とか行事が続きますが、みんな楽しんでながら進めていこうと思います。



## 編集後記

当町の22年度予算が、紆余曲折があるなか可決成立しました。3月2日より26日までの、慎重審議の結果だと思えます。

町民の皆様からは「議員は町長の批判ばかりだ、民意で当選した町長の予算案を委員会でも否決するのはおかしい」との声も聞きました。

私達議員各自は、各々の信念に基づき真剣に、「香美町にとって、町民にとって町政はどうすべきか、どうあるべきか」を考え、最終的に結論を出したものと、確信しております。

今後各議員に気楽にご意見をいただくなり、議会傍聴に出向いていただくなりして、議会に関心を持って頂けたらと願っております。

(K)

### 編集発行責任者

議長 吉田 範明

### 議会広報特別委員会

- 委員長 西村 伸一
- 副委員長 谷口 眞治
- 委員 寺川 秀志
- 田野 哲夫
- 岸本 正人
- 植田 隆博
- 吉田 増夫